

平成29年度 学校だより



平成30年3月12日(月)
御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

No.1 1

E-mail:

onichi@ed.city.omazaki.shizuoka.jp

やる気を引き出すコツ

人は自分のしたことを否定されたり、行動を制限されたりすると、その瞬間にムツとした気持ちをもつものです。例えば「そんなふうにするからダメなんだ」と上から目線で言われたり、「～しなさい」「～してはいけない」という強制や禁止の言葉によって「やる気」をなくしたことはないでしょうか。こんな心の動きは、大人だけでなく、子どもにも同じ事が言えると思います。

人から言われたことが、間違いのない正しいことだとしても、押しつけられれば当然角が立ちます。言われた方は、「主張の正しさ」を頭では分かったとしても、素直に受け入れることはできなくなります。言葉の裏にある“相手によくなってもらいたい”という思いを分かってもらうためにはどうしたらよいのでしょうか。

「正しいことを言っている」という思いは、相手の気持ちや周囲の状況を見えにくくします。親が子に、上司が部下に、先輩が後輩に話す場合、「相手を教え導く」という気持ちで言ったなら冷静になり、「思いやりの心」で実際に言葉で表すように心掛けて伝えるとよいと思います。

勉強でも仕事でも“やらされている”“しなければならない”と思うと心が疲れてしまいます。しかし、“よしやってみよう”という気持ちになると勉強や仕事に向かう姿勢が変わります。大切なことは強制することではなく、相手に寄り添って「やる気」を起こさせるような言葉掛けをすることではないでしょうか。

その人のよさや可能性を認め、その人の成長や幸せを心から願う—そうした心遣いをした言葉は、その人の心にスッと入り、お互いの安心と喜びを生むと思います。

前の年よりも子どもたちは確実に成長しています。学年末、子どもたちは1年間の頑張りを認められたいという気持ちでいっぱいです。そこに親からの「思いやりの心」をもった言葉掛けがあれば、新年度に「やる気」をもって臨めるのではないかと思います。

いっぱい「いいね！」のボイスシャワーを掛けてあげてください。

まず、ありがとう



1年間学校便りをいつも読んでいただきありがとうございました。平成29年度もいい空気が流れる学校になりました。保護者の皆様の心温まる学校支援やいつも学校を大切に考えてくださる地域の方々に支えられているからこそ、いい空気が流れているのだと思います。子どもたちは授業での聴く姿勢に磨きがかかり、集中した授業風景がいつでも見られる学校となりました。学校職員も第一小学校に流れるいい空気がいつもまでも続くように頑張っています。平成30年度もいい空気が流れ続けますように保護者の皆様、地域の皆様の御支援・御協力をよろしく願いいたします。

(文責：竹原一人)

